

判例第48/2021/AL号¹

「不正利益の金銭の返還」に関する刑事責任の減輕事由について

2021年11月25日に最高人民裁判所裁判官評議会により可決され、最高人民裁判所長官の2021年12月31日付第594/QD-CA号決定に従い公表された。

判例の源：

被告人たるホー・コン・ニヤット・Q、ホー・ベト・H、グエン・モン・Vに対する「賭博罪」及び「賭博組織罪」という事件に関する最高人民裁判所裁判官評議会の2020年4月22日付監督審決定、番号03/2020/HS-GDT。

判例の内容の位置：

「裁判所の認定」という部分の第3段落。

判例の内容の概要：

- 事例の事実：

被疑者及び被告人は犯罪行為から不正利益の金銭を返還する。

- 法的解決策：

この場合、裁判所は、1999年刑法第46条2項（2017年修正・補充された2015年刑法第51条2項に相当）に従い、被告人が刑事責任の減刑事由を得ると確定しなければならない。

判例に関連する法令の規定：

- 1999年刑法第46条2項（2017年修正・補充された2015年刑法第51条2項に相当）
- 1999年刑法の総則規定の適用を案内する2000年8月4日付第01/2000/NQ-HDTP号決定第5節c号。

判例のキーワード：

「不正利益の金銭の返還」、「刑事責任の減輕事由」、「賭博」、「賭博組織」。

事件の内容

2016年9月20日、T省公安捜査警察機関は、インターネットを介して大規模かつ多数の参加者による違法賭博を組織した行為を行った関与者を発見し、逮捕した。この関与者のグループの賭博組織の行為を行った方式は、IBETウェブサイトで賭けのアカウントを受け取り、それを多数の下位のアカウントに分割し、賭博組織又は賭博のために、それを部下に引き渡し、又はインターネットを介して違法賭博者に直接引き渡すことである。これは、海外ウェブサイト上の違法なサッカー賭けのアカウントであり、英語のインターフェースを使用しており、仮想金額のドル（以下、ドルという）が含まれており、賭博の胴元とアカウント受領者は、この1ドルがベトナム通貨換算でいくらになるかについて合意する。インターネットで違法な賭博組織及び賭博を行うために、この事件の関与者は、インターネットに接続できるパソコンを設

¹ この判例は、最高人民裁判所法制科学管理局により提案された。

置し、賭博組織の手段としてWifi接続のあるラップトップパソコン及び携帯電話を使用した。チーム間の勝敗の支払いは、ベトナム通貨で、直接受け渡し、又は馴染みのある関与者を通じて送られる。賭博の胴元は、Gross Comm²セクションを通じて上位のアカウントを介して賭博行為者にコミッション・手数料を支払う。利益を得るために、この事件の賭博の関与者は、賭博行為者と賭博をするために、1ドルの換算レートを受け取ったレベルよりも高くし（実は、賭博の胴元に資金を拠出し、金銭を寄付することになる）、同時に、賭博行為者を奨励するために、賭博組織の関与者は、アカウントの対象にコミッション・手数料レベルを2~3倍に引き上げた。特に、ホー・コン・ニヤット・Q、ホー・ベト・H、グエン・モン・Vの行為は具体的には次のとおりである。

1. ホー・コン・ニヤット・Qに対して：

2016年2月、Qは、Pという関与者（名前と住所は不明）からIBETウェブサイト上のTVK2サッカー賭博アカウントを、賭け金300万ドルで受け取ったと自白した。PとQは、1ドルが5000ベトナムドンの価値があり、PがGross Commセクションを通じてコミッション・手数料をQに支払うという規約に同意した。TVK2アカウントを受け取った後、Qは、19個の下位アカウントを作成した。Qは、これらのアカウントに1アカウントあたり5000ドルを設定し、賭博又は賭博組織の関与者に再付与した。その中には、グエン・モン・Vに3個のアカウントを付与し、ホー・ベト・Hに3個のアカウントを付与し、他の関与者に残りのアカウントを付与し、Qは、2個のアカウントを保持し、賭博行為者の需要に応じて賭けに付与するために、多くの下位アカウントを作成し、多くのサイトを作成した。

捜査過程において、捜査機関は、TVK204、TVK20B、TVK20K、TVK20N、TVK20P、TVK219、TVK20Sの7アカウントの詳細資料を入手した。

1.1. 賭博組織の行為：

- Qは、ホー・ベト・HにTVK20B、TVK204、TVK20Kのアカウントを付与し、TVK204は1ドルあたり10,000ドンで、TVK20B及びTVK20Kは1ドルあたり7,000ドンで規約した。2016年6月から9月まで、

+ Trên tài khoản TVK204 có số tiền đặt cược là 116.877 đô.

+ TVK204アカウントの場合、賭け金は、116,877ドルである。

+ Trên tài khoản TVK20B có số tiền đặt cược là 261.819 đô.

+ TVK20Bアカウントの場合、賭け金は、261,819ドルである。

+ Trên tài khoản TVK20K có số tiền đặt cược là 131.060 đô.

+ TVK20Kアカウントの場合、賭け金は、131,060ドルである。

- Qは、グエン・モン・VにTVK20N、TVK20P、TVK20Sのアカウントを付与し、TVK20N及びTVK20Pは1ドルあたり7,000ドンで、TVK20Sは1ドルあたり6,500ドンで規約した。2016年6月から9月まで、

+ TVK20Nアカウントの場合、賭け金は、28,583ドルである。

² 【仮和訳者注】 Gross CommのCommは、Commissionの略であると思われる。

+ TVK20Pアカウントの場合、賭け金は、152,542ドルである。

+ TVK20Sアカウントの場合、賭け金は、247,592ドルである。

- Qは、Q1という関与者（米国在住）に1ドルあたり6,000ドンの規約でTVK219アカウントを付与した。2016年6月から9月まで、このアカウントには96,404ドルの賭け金がある。

合計、Qは、次のように、上記の7個のアカウントを通じて「賭博組織」罪に対して刑事责任を負わなければならない。 $(116,877\text{ドル} + 261,819\text{ドル} + 131,060\text{ドル} + 28,583\text{ドル} + 152,542\text{ドル} + 247,592\text{ドル} + 96,404\text{ドル}) \times 5,000\text{ドン}/\text{ドル} = 5,174,385,000\text{ドン}$ である。

- QがGross Commを通じて受け取ったコミッション・手数料は8,759,400ドンである。

- QがHに支払ったコミッション・手数料は、22,713,030ドンである。QがVに支払ったコミッション・手数料は、10,533,887ドンである。QがQ1に支払ったコミッション・手数料は、2,656,080ドンである。Qが部下及び賭博行為者に支払ったコミッション・手数料の総額は、35,902,997ドンである。

1.2. 賭博の行為：

詳細な資料、総計表、被告人の自白に基づき、Qは、具体的には次のように、受け取ったレベルよりも1ポイントを高いレベルに変更した。

Hに引き渡した部分（賭けたポイント及び負けた金銭の支払い）は、次の通りである。

+ TVK204アカウント： $[(116,877\text{ドル} + 43,451.05\text{ドル}) \times (10,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 801,640,250\text{ドン}。$

+ TVK20Bアカウント： $[(261,819\text{ドル} + 98,676.27\text{ドル}) \times (7,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 720,990,540\text{ドン}。$

+ TVK20Kアカウント： $[(131,060\text{ドル} + 41,797.44\text{ドル}) \times (7,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 345,714,880\text{ドン}。$

Vに引き渡した部分は、次の通りである。

+ TVK20Nアカウント： $[(28,583\text{ドル} + 6,617.7\text{ドル}) \times (7,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 70,401,400\text{ドン}。$

+ TVK20Pアカウント： $[(152,542\text{ドル} + 61,009.59\text{ドル}) \times (7,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 427,103,180\text{ドン}。$

+ TVK20Sアカウント： $[(247,592\text{ドル} + 99,584.13\text{ドル}) \times (6,500\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 520,764,195\text{ドン}。$

Q1に引き渡した部分は、次の通りである。TVK219アカウント： $[(96,404\text{ドル} + 42,802.9\text{ドル}) \times (6,000\text{ドン} - 5,000\text{ドン})] = 139,206,900\text{ドン}。$

QがTVK2アカウントで賭博に使用した総額は、3,025,821,385ドンである。このうち、1回あたり5,000,000ドン以上の受け取った賭け金や負けた賭け金で74回の賭けがあり、賭博の総額は、692,170,780ドンであり、1回あたり5,000,000ドン未満の受け取った賭け金や負けた賭け

金で残りの13,480回の賭けがあり、総額は、2,333,650,605 ドンであるため、刑事責任の対象にはならなかった。

賭博を通じて、Qは、その7個のアカウントで勝った金額は、884,599,190 ドンであり、負けた金額は、825,636,385 ドンであるため、58,962,805 ドンの利益を得た。

2. ホー・ベト・Hに対して：

ホー・ベト・Hは、ホー・コン・ニヤット・QからTVK204（1ドル = 10,000 ドン）、TVK20B（1ドル = 7,000 ドン）、TVK20K（1ドル = 7,000 ドン）のアカウントを受け取った後、Hは、チャウ・AIN・TにTVK20Bを再付与し、Tがそれを多くのサイトに分割し、賭博行為者に引き渡すために、1ドルが12,000 ドンであると規約した。Hは、Gross Commと4とかけるコミッショナ・手数料をTに支払った。TVK204アカウントに対して、Hは、5個の下位アカウントを作成し、これらの5個のアカウントから直接賭博するための13つのサイトを作成した。TVK20Kアカウントに対して、Hは、3個の下位のアカウントを作成し、直接賭博するための12つのサイトを作成した。

2.1. 賭博組織の行為：

詳細な資料、総計表、被告人の自白に基づき、Hの賭博組織の行為が具体的には次のように特定される。1ドルあたり7,000 ドンであるTVK20Bアカウントを受け取った後、Hは、チャウ・AIN・Tに再付与し、2016年3月1日から2016年9月20日まで、TVK20Bアカウントでの賭け金の総額は、 $261,819 \text{ ドル} \times 7,000 \text{ ドン} = 1,832,733,000 \text{ ドン}$ である。HがQから受け取ったコミッショナ・手数料は、11,279,310 ドンであり、HがTに支払ったコミッショナ・手数料は、25,781,280 ドンであるため、Hは賭博組織の行為からの利益を得なかつた。

2.2. 賭博の行為：

- チャウ・AIN・Tを通じた賭博の行為：

HがTに1ドルあたり12,000 ドンであるTVK20Bアカウントを付与したため、Hは1ドルあたり5,000 ドンで部下とともに賭博するために賭博の胴元と資金を拠出した。したがって、Hがこのアカウントで賭博に使用した金額は、 $[261,819 \text{ ドル} + 98,676.27 \text{ ドル} (\text{Hが負けた金銭})] \times 5,000 \text{ ドン} = 1,802,476,350 \text{ ドン}$ となった。このうち、1回あたり5,000,000 ドン以上の受け取った賭け金や負けた賭け金で61回の賭けがあり、賭博の総額は、643,134,000 ドンとなり、1回あたり5,000,000 ドン未満の受け取った賭け金や負けた賭け金で残りの7,381回の賭けがあり、総額は、1,159,342,350 ドンとなった。Hは、このアカウントで507,499,700 ドンを勝ち取り、493,381,350 ドンを負けたため、Hの利益は14,118,350 ドンとなった。

- 賭博の胴元との賭博の行為：

TVK204アカウント及びTVK20Kアカウントを受け取った後、Hは、多くのサイトを作成し、賭博の胴元と直接賭博した。2016年3月1日から2016年9月20日から、これらの2つのアカウントで、賭けられた総額は、247,937 ドル（TVK204は116,877 ドルであり、TVK20Kは131,060 ドルである）である。Hは、これらの2つのアカウントで勝った総額は、85,248.49 ドル（TVK204 は 43,451.05 ドルであり、TVK20Kは 41,797.44 ドルである）である。したがって、

TVK204アカウントでのHの賭博の総額は、(116,877 ドル + 43,451.05 ドル) x 10,000 ドン = 1,603,280,500 ドンとなり、TVK20KアカウントでのHの賭博の総額は、(131,060 ドル + 41,797.44 ドル) x 7,000 ドン = 1,210,002,080 ドンとなった。

これらの2つのアカウントで、1回あたり5,000,000 ドン以上の受け取った賭け金や負けた賭け金で115回の賭けがあり、賭博の総額は、1,282,290,840 ドンとなり、1回あたり5,000,000 ドン未満の受け取った賭け金や負けた賭け金で残りの3,187回の賭けがあり、総額は、1,530,991,740 ドンとなった。Hは、これらの2つのアカウントで727,092,580 ドンを勝ち取り、772,741,000 ドンを負けたため、Hは賭博の行為からの利益を得なかった。

Hがこれらの3つのアカウントで賭博罪に関する刑事責任を負わなければならない総額は、643,134,000 ドン + 1,282,290,840 ドン = 1,925,424,840 ドンとなり、1回あたり5,000,000 ドン未満の賭け金で残りの10,568回があり、総額は2,690,334,090 ドンとなったため、Hは刑事責任を負わない。Hが賭博から受け取ったコミッショナ・手数料は、11,433,720 ドンである。

3. グエン・モン・Vに対して：

グエン・モン・Vは、ホー・コン・ニヤット・QからTVK20N（1ドル = 7,000 ドン）、TVK20P（1ドル = 7,000 ドン）及びTVK20S（1ドル = 6,500 ドン）という3個のアカウントを受け取った後、グエン・ヴァン・BにTVK20Pアカウントを再付与した。Vは、Bにアカウントでの賭け金総額の1%のコミッショナ・手数料を支払った。Vは、残りのアカウントから下位アカウントを作成した後、賭博の胴元と直接賭博するために、10つのサイトを作成した。

3.1. 賭博組織の行為：

VはQからTVK20Pアカウントを1ドル=7,000 ドンの規約で受け取った。2016年9月1日から2016年9月20日まで、Vが管理しているTVK20Pアカウントでは、合計152,542 ドルの賭け金があった。したがって、Vは「賭博組織」罪に対して、152,542 ドル x 7,000 ドン = 1,067,794,000 ドンの刑事責任を負わなければならない。

Vが受け取ったコミッショナ・手数料は、5,947,200 ドン、VがBに支払ったコミッショナ・手数料は12,203,360 ドンであるため、Vはこの行為から利益を得なかった。

3.2. 賭博の行為：

- グエン・ヴァン・Bを通じる賭博の行為：

Vは、1ドル=8,000 ドンの規約でTVK20PアカウントをBに付与したため、Vは1ドルあたり8,000 ドンで部下とともに賭博するために賭博の胴元と資金を拠出し、Vがこのアカウントで賭博した金額は、213,551,590 ドンであるが、1回あたり5,000,000 ドン以上の受け取った賭け金及び負けた賭け金の賭けはなかった。Vが勝った賭博の総額は、1,374,920 ドンである。

- 賭博の胴元との賭博の行為：

Vは、TVK20Nアカウント及びTVK20Sアカウントを受け取った後、10つのサインを作成し、上司と直接賭博した。2016年8月1日から2016年9月20日まで、TVK20Nアカウントでの賭け金の総額は、28,583 ドルであり、Vが勝った賭け金は、6,617.7 ドルで、負けた賭け金は、

9,617ドルで、合計、Vがこのアカウントで賭博の金額は、(28,583ドル + 6,617.7ドル) × 7,000ドン = 246,404,900ドンとなり、TVK20Sアカウントでの賭け金の総額は、247,592ドルであり、Vが勝った賭け金は、99,584.13ドルで、負けた賭け金は、112,753ドルで、合計、Vがこのアカウントで賭博の金額は、(247,592ドル + 99,584.13ドル) × 6,500ドン = 2,256,644,845ドンとなった。

したがって、Vが上記の2つのアカウントで賭博した総額は、246,404,900 + 2,256,644,845 = 2,503,049,845ドンとなった。このうち、1回あたり5,000,000ドン以上の受け取った賭け金や負けた賭け金で173回の賭けがあり、賭博の総額は、1,938,520,070ドンとなり、1回あたり5,000,000ドン未満の受け取った賭け金や負けた賭け金で残りの286回の賭けがあり、総額は、564,529,675ドンとなった。

Vがこれらの2つのアカウントで勝った賭博の金額は、693,620,745ドンであり、Vが負けた賭博の金額は、800,213,500ドンであるため、Vが利益を得なかった。VがQからこれらの2つのアカウントで受け取ったコミッション・手数料は、4,586,688ドンである。

Vがこれらの3個のアカウントで賭博する際に刑事責任を負わなければならない総額は、1,938,520,070ドンであり、残りの1,246回の賭けがあり、金額は778,801,265ドンであるが、毎回の賭け金及び勝った金額は5,000,000ドン未満であるため、刑事責任を追及されない。

2018年1月16日付第04/2018/HSST号第一審刑事判決において、トゥアティエン・フエ省人民裁判所は、次のように決定した。

1999年刑法第249条1項、第46条1項b、p号により、ホー・コン・ニヤット・Qは、「賭博組織」罪で1年3ヶ月間の懲役に処される。1999年刑法第248条2項b号、第46条1項b、o、p号、第47条により、ホー・コン・ニヤット・Qは、「賭博」罪で10ヶ月間の懲役に処される。

1999年刑法第249条1項、第46条1項b、p号及び2項、第47条により、ホー・ベト・Hは、「賭博組織」罪で9ヶ月間の懲役に処される。1999年刑法第248条2項b号、第46条1項b、o、p号及び2項、第47条により、ホー・ベト・Hは、「賭博」罪で6ヶ月間の懲役に処される。

1999年刑法第249条1項、第46条1項b、p号及び2項、第47条により、グエン・モン・Vは、「賭博組織」罪で6ヶ月間の懲役に処される。1999年刑法第248条2項b号、第46条1項b、o、p号及び2項、第47条により、グエン・モン・Vは、「賭博」罪で6ヶ月間の懲役に処される。

刑法第50条により、刑の併合をすると、具体的には次のように上記の被告人が両罪で共通刑を執行することを余儀なくされる。Qが2年1ヶ月間の懲役に処され、Hが1年3ヶ月間の懲役に処され、Vが1年の懲役に処される。

2018年1月30日、ホー・コン・ニヤット・Q、ホー・ベト・H、グエン・モン・Vは、執行猶予を求めて控訴した。

2018年6月27日付第158/2018/HS-PT号控訴審刑事判決書においては、ダナン高級人民裁判所が、1999年刑法第249条1項、第248条2項b号、第46条1項b、o、p号及び2項、第47条、第50条の適用を決定し、次のように処罰されると規定されている。

ホー・コン・ニヤット・Qが「賭博組織」罪で9ヶ月間の懲役及び「賭博」罪で6ヶ月間の懲役に処される。刑の併合をすると、Qが両罪で懲役15ヶ月間の共通刑を執行することを余

儀なくされる。

ホー・ベト・Hが「賭博組織」罪で5ヵ月間の懲役及び「賭博」罪で4ヵ月間の懲役に処される。刑の併合をすると、Hが両罪で懲役9ヵ月間の共通刑を執行することを余儀なくされる。

グエン・モン・Vが「賭博組織」罪で4ヵ月19日間の懲役及び「賭博」罪で4ヵ月間の懲役に処される。刑の併合をすると、Vが両罪で懲役8ヵ月19日間の共通刑を執行することを余儀なくされる。

2019年6月19日付第03/2019/KN-HS号決定により、最高人民裁判所長官は、ダナンでの高級人民裁判所の2018年6月27日付第158/2018/HS-PT号控訴審刑事判決書に対する異議を申し立て、最高人民裁判所裁判官合議体に対し、監督審を審理し、上記の控訴審刑事判決書及び、ホー・コン・ニヤット・Q、ホー・ベト・H、グエン・モン・Vに対する主な刑罰と刑の併合に関するトゥアティエン・フエ省人民裁判所の2018年1月16日付第04/2018/HSST号第一審刑事判決書を取り消し、トゥアティエン・フエ省人民裁判所に法律の規定に従って第一審を再審理するよう事件記録を引き渡すことを提議した。

監督審の審理においては、最高人民検察院の代表は、最高人民裁判所長官の異議申し立て決定に賛成した。

裁判書の認定

[1] ホー・コン・ニヤット・Qは、IBETウェブサイト上のサッカー賭博アカウントを受け取り、それを19個の小さいアカウントに分割した。Qは2個のアカウントを保持し、残りのアカウントをホー・ベト・H、グエン・モン・V及び他の関与者に賭博及び賭博組織のために引き渡した。ホー・ベト・H及びグエン・モン・Vは、それぞれ3個のアカウントを受け取った後、2個のアカウントを保持し、チャウ・AIN・T及びグエン・モン・Vに賭博及び賭博組織のために残りの1個のアカウントを再付与した。この事件においては、Qに賭博組織罪を擦り付けられる総額は、5,174,385,000ドンで、Hに1,832,733,000ドンで、Vに1,067,794,000ドンである。被告人の賭博組織の行為は、1999年刑法第249条1項に定める「大規模」に属し、1年から5年までの刑罰枠となる。

[2] H及びVは、保持されているアカウントから多くのサイトを作成し、賭博の胴元と直接賭博した。同時に、Q、H及びVは、他の人にアカウントを渡した際に受け取ったレベルより1ドルの規約のレベルを高くしたため、Q、H及びVは賭博行為者と賭博行為を行った。捜査機関がデータを収集した賭博回数の総数のうち、Qは、受け取った賭け金及び負けた賭け金が1回あたり5,000,000ドン以上から支払わなければならない総額692,170,780ドンの74回の賭けに対して刑事责任を負わなければならず、Hは、受け取った賭け金及び負けた賭け金が1回あたり5,000,000ドン以上から支払わなければならない総額1,925,424,840ドンの176回の賭けに対して刑事责任を負わなければならず、Vは、受け取った賭け金及び負けた賭け金が1回あたり5,000,000ドン以上から支払わなければならない総額1,938,520,070ドンの173回の賭けに対して刑事责任を負わなければならない。被告人たるQ、H、Vの行為、刑法第248条2項に定める

「賭博」罪に該当し、これは2年から7年の刑罰枠となる重大な犯罪である。

[3] 本件の審理において、第一審裁判所が上記の被告人に対して刑法第46条1項b号を適用したのは正しくない。なぜなら、不正利益の金銭の返還は、刑法第46条1項b号に基づく刑事責任の減輕事由ではなく、同法第46条2項に基づく減輕事由であるからである。また、第一審裁判所が、刑法第46条1項o号に基づき、被告人に対して刑事責任の減輕事由として「罪を犯した者が自首した」という事由を適用することは、次の理由により違法である。Q及びVは、違法な賭博を行ったためのインターネットを使用する行為に関する緊急逮捕状に基づいて逮捕され、逮捕後、Qは犯罪行為を自白した。2016年10月4日、Hは、「賭博」及び「賭博組織」の罪で立件され、逮捕状により逮捕され。勾留された。事件の捜査中、賭博の行為に関する被告人の供述は、真摯に自白しているが、自首したものではなかった。また、被告人は、5,000,000ドン以上の賭け金で何度も行ったが、第一審裁判所は、Q、H及びVに対し、刑法第48条1項g号（累犯）に定める刑事責任の加重事由を適用しないことは欠陥である。そのため、第一審裁判所がこれらの被告人に対する刑法第47条の適用は、根拠がなく、「賭博組織」罪でQが1年3ヶ月間、Hが9ヶ月間、Vが6ヶ月間の懲役に処され、「賭博」罪でQが10ヶ月間、Hが6ヶ月間、Vが6ヶ月間の懲役（刑罰枠の最低レベル以下）に処されたことは軽すぎて法律の厳格性を確保していない。

[4] 控訴審裁判所は、各被告人が不正利益を返還した、家庭における主要な労働者であり、幼い子供がいるというような減刑事情を第一審裁判所が強調しすぎたという誤りを発見しなかった。控訴審では、各被告人が不正利益返還を補充したこと、被告Qも不正利益返還を十分に行なったこと、Qの父親が地元で貢献したことなどの追加の新たな減輕事由があるが、それは顕著なものではなく、これにより、各被告人の刑は減刑され、「賭博組織」罪でQが懲役9ヶ月、Hが懲役5ヶ月、Vが懲役4ヶ月と19日、「賭博」の罪でQが懲役6ヶ月、Hが懲役04ヶ月、Vが懲役4ヶ月に処されたことは、は法律の適用における重大な誤りであり、この事件における犯罪の性質及び程度、被告人の役割に不釣り合いであり、この種の犯罪と闘い、防止するという要請には応えることができない。

上記を踏まえて、

2015年刑事訴訟法第382条、388条、391条に基づき、

決定

1. 最高人民裁判所長官の2019年6月19日付第03/2019/KN-HS号異議申立て決定を承認する。
2. ダナンでの高級人民裁判所の2018年6月27日付第158/2018/HS-PT号控訴審刑事判決及び、ホー・コン・ニヤット・Q、ホー・ベト・H、グエン・モン・Vに対する主な刑罰と刑の併合に関するトゥアティエン・フエ省人民裁判所の2018年1月16日付第04/2018/HSST号第一審刑事判決を破棄し、法律の規定に従って第一審を審理するようトゥアティエン・フエ省人民裁判所に事件記録を引き渡す。

判例の内容

「[3] 本件の審理において、第一審裁判所が上記の被告人に対して刑法第46条1項b号を適用したのは正しくない。なぜなら、不正利益の金銭の返還は、刑法第46条1項b号に基づく刑事責任の減輕事由ではなく、同法第46条2項に基づく減輕事由であるからである。」